



平成 24 年 12 月 26 日

各 位

会 社 名 イオンモール株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡崎 双一
(コード番号：8905 東証第一部)
問合わせ先 取締役管理担当 梅田 義晴
電話番号 043 - 212 - 6733

(訂正)「平成 25 年2月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 24 年 12 月 25 日に公表いたしました「平成 25 年2月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正すべき事項がありましたのでお知らせします。訂正箇所は_____を付して表示しております。なお数値(XBRL)データについては、訂正はありません。

記

【訂正の理由】

平成平成25年2月期第3四半期決算短信発表後におきまして、連結貸借対照表の無形固定資産および投資その他の資産につき記載誤りをしていたことが判明いたしました。また、キャッシュ・フローの状況の記載につきましても、誤りがあることが判明(キャッシュ・フロー計算書の修正はありません。)しましたので、提出済みの決算短信を訂正させていただくものであります。

【訂正箇所】(添付資料3ページ)

1. 当四半期決算に関する定性的情報
- (2) 連結財政状態に関する定性的情報
- ② キャッシュ・フローの状況
- (投資活動によるキャッシュ・フロー)

〔訂正前〕

投資活動の結果減少した資金は、**393** 億1千5百万円(同 **324** 億4千2百万円)となりました。これは、前連結会計年度にリニューアルオープンしたイオンモール倉敷の設備代金、当第3四半期連結累計期間にオープンしたイオンモール福津の設備代金の支払、開発用地の先行取得等により有形固定資産の取得による支出が **337** 億6千7百万円(同 **389** 億4千9百万円)となったことに加え、中国での土地権利購入等により無形固定資産の取得による支出(「その他支出」に含む。)が 52 億7千1百万円(同5億8千5百万円)となったこと等によるものであります。

〔訂正後〕

投資活動の結果減少した資金は、**393** 億1千5百万円(同 **324** 億4千2百万円)となりました。これは、前連結会計年度にリニューアルオープンしたイオンモール倉敷の設備代金、当第3四半期連結累計期間にオープンしたイオンモール福津の設備代金の支払、開発用地の先行取得等により有形固定資産の取得による支出が **337** 億6千7百万円(同 **389** 億4千9百万円)となったことに加え、中国での土地権利購入等により長期前払費用の取得による支出(「その他支出」に含む。)が 57 億2千1百万円(同3億2千6百万円)となったこと等によるものであります。

【訂正箇所】(添付資料4ページ)

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

[訂正前]

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2012年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2012年11月20日)
資産の部		
(省略)		
無形固定資産	3,018	7,702
投資その他の資産		
差入保証金	54,403	53,084
その他	23,917	24,484
貸倒引当金	△117	△116
投資その他の資産合計	78,203	77,453

[訂正後]

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2012年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2012年11月20日)
資産の部		
(省略)		
無形固定資産	3,018	3,247
投資その他の資産		
差入保証金	54,403	53,084
その他	23,917	28,940
貸倒引当金	△117	△116
投資その他の資産合計	78,203	81,908

以 上